

の下に盛大に舉行し、海事思想の普及海上に於ける人命救助作業の練磨等の爲めに大いに資する所ありたり。

四

(十二)海員追弔大施餼鬼

過去數十年間に物故せる海員の靈を追弔する爲め其の第一回の施餼鬼は、大正十五年六月十三日午後二時より神戸市平野新福寺に於て海事協議會主催の下に、各船主及び船員並に遺族列席の上嚴肅莊重裡に施行せられたり。

(十三)大正十五年度勞働祭

本組合は神戸に於ける海陸諸團體と共に、大正十五年五月一日淡川公園に集合し、榮町山手を経て諏訪山に到り、大正十五年度のメイデーを祝賀し盛會裡に散會したり。

(十四)函館海員及家族慰安會

函館に於ける本年度海員及び家族慰安會は、大正十五年六月二十日午前十時より同市エビス俱樂部にて開催され、關係者一千二百餘名來會し、講演餘興等歡を盡し盛會裡に散會せり。

(十五)海友婦人會慈善市

本組合と姉妹團體の關係にある海友婦人會は、猶崎勞働代表歸朝歡迎及び海員組合本部新事務所披露を兼ね、其の収益金を海員ホーム建築資金中に寄附せんが爲め、大正十五年十月三十四兩日に亘り、組合本部事務所に於て大慈善市を開催し多數の來會者ありて盛會を極めたり。

(十六)勞働代表一行報告演說會

大正十五年八月十五日第八回及び第九回國際勞働總會より歸朝せる勞働代表猶崎組合長、隨員赤崎常務部長は東京、横浜、

吳、門司、佐世保等に於ける報告演說會に出席し、國際勞働總會の内容及び經過につき報告するところありたり。

(十七)對馬丸機關部感謝會

對馬丸機關部員一同は五ヶ年間理解と同情ある指導を受けたる火夫長安藤庶之助君が、同船を下船するに際し其の恩誼に報ゆる意味に於て、大正十五年十一月二十日夜組合本部三階大廣間に於て感謝會を開催し、感謝狀及び紀念品を向氏に贈呈したり。

(十八)第六回定期總會案内

第六回定期總會の開期、議場、議題に就ては大正十五年十月八日開催の第三回評議員會にて決定、海員「第五卷十一月號以下各號に於て一般組合員に對し其の旨案内したり。

庶務事項

(一)組合本部事務所改造

右工事は大正十五年一月二十五日新規購入移轉と同時に着手し、六月中旬を以て三階大廣間擴張工事其の他全部の改造を終了せり。

(二)川口事務所電話開通

同事務所紹介用として濠洲の無償電話は、大正十五年五月十六日より西四一九〇番として開通する事を許可せられたり。

五